

おすわりなくお過しと仰います。

この日は芸術院へ入館といひいさる。あ
りかそういふ。ほんとに光景な
こと。これ先生ほめ比喩の力添えと
仰います。お礼申上げます。

丁度京都へ所用でいりまして、帰宅し
ましたところ、思いかけが先生から、
すほらしいお品をいただきます。黄のよう
な心地のいい。色といい、デザインといい、
勿体ないお贈物で、大いに身づくろいさせ
いただきます。厚くお礼を申上げます。

先生がおすこやめにおくるをありがた
い。私たちの支えといひいさる。

どうもほんとうとお御せういさる。私共
下御さういひいさるから。
久しぶりにお目にかかれる折がありさるを

お寒さに向います折柄、お大いになさ
いさる。主人からよろしく申して参ります。

十一月二十八日

芝本 好子

野上彌生子様

杉並区高円寺北四九七
芝本 好子